

藺牟田瀬戸架橋工区の開通日及び橋名の決定

藺牟田瀬戸架橋工区について、開通日及び橋名を決定しました。

1 開通日

令和2年8月29日(土)

2 橋名

甌大橋 (こしきおおはし)

3 藺牟田瀬戸架橋工区の概要

計画延長 L=5.1キロメートル

事業期間 平成18年度～令和2年度

総事業費 約320億円

4 甌大橋の概要

橋の長さ L=1,533メートル (県内最長)

事業費 約230億円

着工年 平成23年度

5 橋名の決定方法

薩摩川内市が橋名の公募を行い、市の橋名選定委員会により橋名案を決定。
県が薩摩川内市からの橋名案の回答を受け、正式に決定。

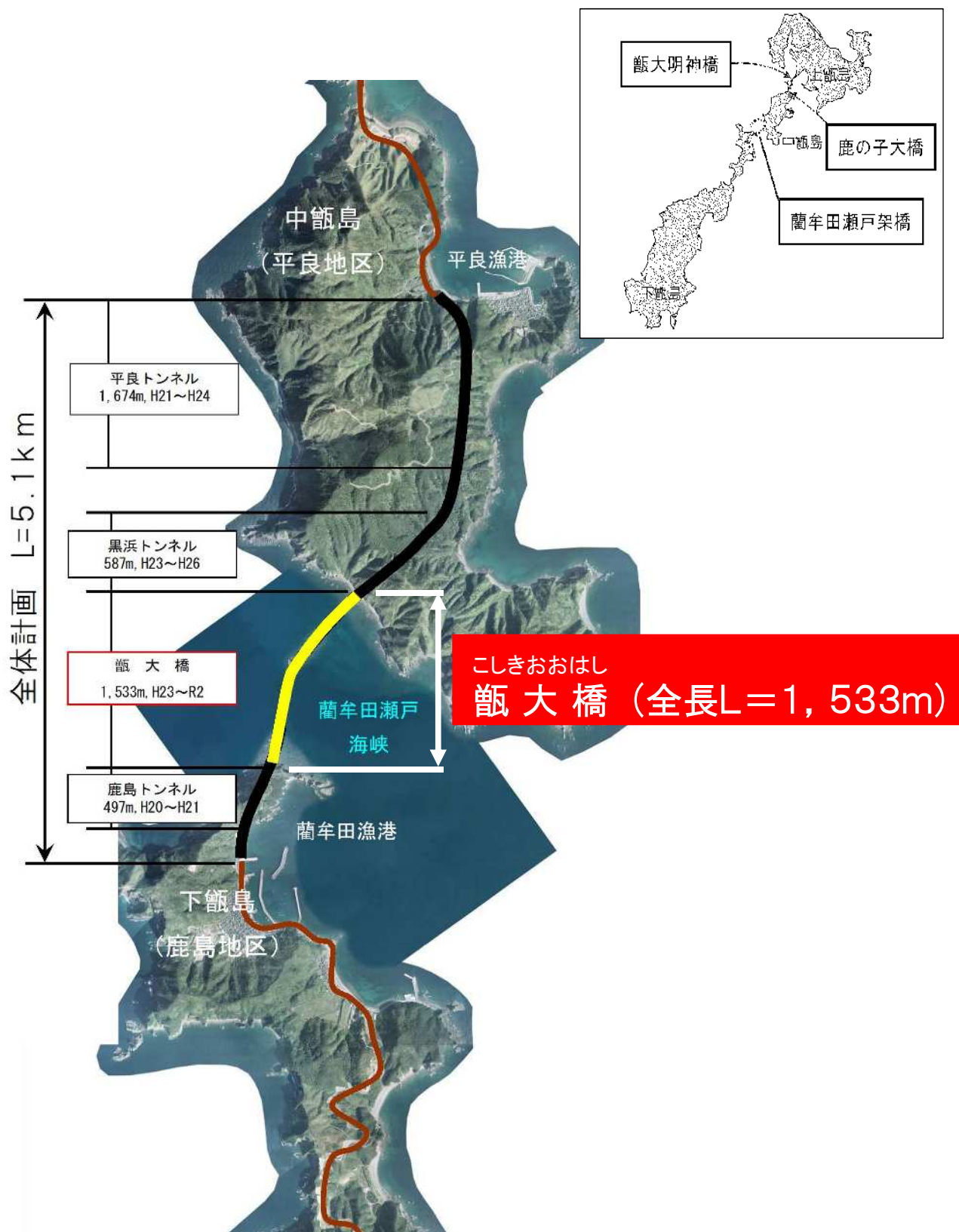
6 藺牟田瀬戸架橋の開通による効果

甌島が一つに結ばれ、島間の自由な往来ができるようになることで、救急医療体制や災害応援体制の向上、観光業や水産業の振興など地域の発展に寄与する。

【担当課】 道路建設課
課長 木佐貫 浄治
電話：099-286-3531(直通)

蘭牟田瀬戸架橋工区 事業概要

開通日 令和2年8月29日(土)



甑島をひとつにつなぐ～夢の架け橋～

蘭牟田瀬戸架橋



完成予想

中甑島



蘭牟田瀬戸架橋工区 (H18~R2)

延長5.1km
うち橋梁部1,533m

島内の観光資源を線で結び周遊観光が可能に！

- 南九州西回り自動車道 開通
- 九州新幹線 全線開通
- 高速船 就航

長目の浜(上甑町)



甑島へのアクセス向上!

甑島が国定公園に指定

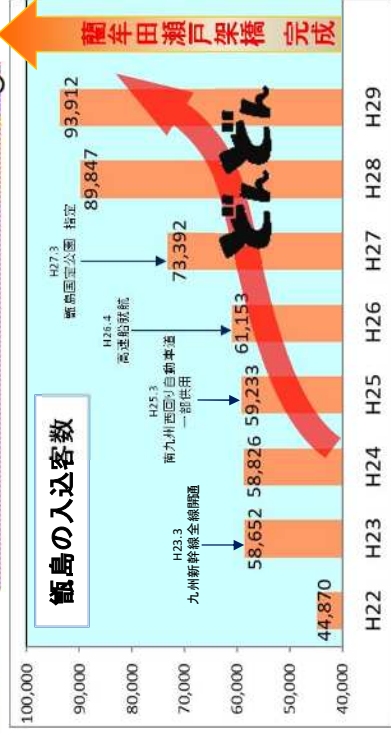
入込客数が増加!

蘭牟田瀬戸架橋の完成により

どんどん増加!!

- 防災、救急医療体制の確立!
- 水産資源の一元集荷・販売による「甑ブランド」の確立! などの効果も

ナポレオン岩(下甑町)



下甑島

全景写真(木ノ口展望所から)
(R2.3時点)



施工中写真
(R01.7時点)